



Sun Capital Management Corp.
燦キャピタルマネージメント株式会社

平成 28 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 燦キャピタルマネージメント株式会社

代 表 者 名 代表取締役社長 前田 健司

(コード番号：東証 JASDAQ2134)

問 合 先 取締役 経営企画室長 松本 一郎

(TEL. 06-6205-5611)

U R L <http://www.sun-capitalmanagement.co.jp/>

(訂正)「第三者割当による新株式（金銭出資及び現物出資（デット・エクイティ・スワップ））及び第 8 回新株予約権の発行、コミットメント条項付第三者割当契約締結、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動並びに MARVEL GREEN POWER ENERGY PTE. LTD. の完全子会社化についての方針決定に関するお知らせ」の一部訂正について

当社が、平成 28 年 10 月 24 日に開示いたしました「第三者割当による新株式（金銭出資及び現物出資（デット・エクイティ・スワップ））及び第 8 回新株予約権の発行、コミットメント条項付第三者割当契約締結、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動並びに MARVEL GREEN POWER ENERGY PTE. LTD. の完全子会社化についての方針決定に関するお知らせ」に関しまして、新株予約権の割当先である OCEAN PACIFIC MANAGEMENT PTE. LTD. が会社法第 244 条の 2 第 1 項に規定する特定引受人に該当することが判明しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

訂正箇所及び訂正内容

2. 募集の目的及び理由

<訂正前>

【本資金調達方法を選択した理由】

(中略)

記載なし



<訂正後>

【本資金調達方法を選択した理由】

(中略)

【特定引受人との間の会社法 244 条の 2 第 1 項の契約の締結に関する監査役の意見】

なお、当社の監査役 3 名（うち社外監査役 3 名）全員は、平成 28 年 10 月 24 日開催の当社取締役会決議の時点において、(i) 本新株予約権の発行を含む本資金調達は、当社グループにおける業績の状況、事業内容や今後の事業計画等、資金使途に照らして、当社の企業価値、株主価値の向上に寄与するものと見込まれること、(ii) 本新株予約権を含む本資金調達の方法は、他の資金調達手段により必要資金を調達することが現実的に困難であるなかで、当社の当面の資金需要に対応しつつ、既存株主の皆様の株式価値の希薄化に一定程度配慮するスキームとなっていること、(iii) 本新株予約権の大口の割当先である OPM 社は、当社の株式及び新株予約権についての引受及び行使実績が認められるとともに、当社の今後の事業戦略及び財務状態への理解があると認められ、かつ、当社が法人である割当先に要請した事項（①当社の経営方針を継続し、今後当社が行う事業にあたり当社と協働して株主価値向上に努めること、②中長期的なスタンスで当社事業に関与し、実質的な株主価値の急激な希薄化をもたらさないこと、③環境や状況の変化に応じて当社がより有効な資金調達手段を見出せた場合に、迅速に新株予約権の買戻しが実行できるように取得条項を付すこと）のいずれについても了承しており、割当先として相当であると認められること、(iv) 本新株予約権の発行価額は第三者機関の評価結果を踏まえた妥当なものであること、(v) 本新株予約権の発行に際しては、既存株主の意思を確認するために株主総会特別決議による承認を得ることが条件とされており、既存株主への配慮がなされていることから、本資金調達の一環としての本新株予約権の発行については必要性及び相当性が認められるとの意見を有しており、そのため当該決議においては何らの異議も申し述べなかつたとのことであるところ、当該意見は、平成 28 年 10 月 31 日現在においても変わりはないとのことであります。

以上